

平成 29 年度 関東大学テニスリーグ 第 1 部校特別ルール
(昨年度一部校連絡会議議事録の内容含む)

男女第 1 部校に関しては、「平成 29 年度 関東大学テニスリーグ冊子」に加えて、以下の「第 1 部校特別ルール」を適応する。

・写真撮影

関東リーグ初日に写真撮影を行う。いつ行うかは開会式との折り合いのため、後日学連 HP および各大学の学連を通じて連絡をいれる。

・レスト

本年度の男女第 1 部校の対戦においては、例年同様レストを以下の通りとする。

試合時間 60 分以内：レスト 30 分

60 分以上 90 分以内：40 分

90 分以上：60 分

シングルのオーダー交換終了後、学連から速やかにシングルの開始時間を連絡するので、それをもとにコート選択権所有校がどこのコートにシングル何番が入るかを決め、学連のコートレフェリーに報告すること。

※進行上、レストの関係でシングル 6, 5, 4 の試合をシングルのオーダー交換後 30 分以内に開始できない場合は、シングル 3、シングル 2 の試合が可能であればそちらの試合を優先的に入れる可能性がある。

また、始められる試合はシングルのオーダー交換 10 分後に開始する。

・王座出場権

優勝校及び準優勝校には、平成 29 年度全日本大学対抗テニス王座決定試合の出場権が与えられる。

・オーダー交換用紙

オーダー交換の際、交換するオーダーの他に学連提出用のオーダーを用意し、式次第を行う学連役員に渡すこと。

※交換用または学連提出用のオーダー用紙のどちらか一方の紙が用意できていない場合、当該試合すべてを没収試合とする。

・結果報告

男女第 1 部校のコート選択権所有校のコートレフェリーは 30 分以内の結果報告を義務とする。

結果報告の方法については、メールフォームを使わないものとする。朝の会議の時に記入用紙を配布するので必要事項を記入し、本部まで届けること。

- ・ジャッジペーパーの管理

コート選択所有権校のコートレフェリーは、主審の使用するジャッジペーパーの管理を義務とする。コートレフェリーは主審に全試合のスコアをジャッジペーパーに記録させ、まとめて本部に提出すること。

ジャッジペーパーは、主務・コートレフェリー・質疑件所有者会議で配布する。また、最終試合終了後 30 分以内に本部に提出しなくてはならない。

- ・閉会式および表彰について(2017/8/15 改定)

今年度は 9/17 の女子最終戦後、慶應義塾大学で行う予定。

- ・トレーナー

会場内に正式な資格を所持したトレーナーを待機させる。

なお、各校のトレーナーは大会本部にて試合開始前までにトレーナー登録を行ってください。

今大会は有明会場、第三者校ともに学連としてオフィシャルトレーナーを用意致しません。(2017/8/15 改定)

- ・コーチ登録

初日の試合開始前に、リーグ期間中ベンチコーチに入る可能性がある人の名前をすべてをコーチ登録名簿に記入し学連本部に提出するものとする。

基本的にコーチ登録名簿を提出するのはこの 1 回でよい。

※追加などの変更がある場合は当日の試合開始前までに学連本部に報告すること。試合中に申請を行う場合は、その人は当該試合ではベンチに入ることはできず、次の対戦以降からベンチコーチに入ることを認める。

- ・トイレットブレイク

有明会場のトイレットブレイクは、全コート原則 5 分とする。

第三者校でのトイレットブレイクは、会場ごとに時間決定。

- ・コート内

有明のコート内にプレーの妨げになるものを置くことは禁止とする。(立てる部旗など)

- ・試合進行

原則、男子は3面、女子は2面展開とする。ただし、男子4面以上、女子3面以上の指示を当方が出した場合は、それに従わなくてはならない。特に、女子に関して3面以上に
する可能性がほぼ毎日ある。

男子で部員が16人未満、女子で13人未満の場合はレフェリーにその旨を伝え、考慮を
申し出ることができる。その考慮とは、“男子4面以上、女子3面以上の展開に優先的にし
ない”という考慮である。ただし、進行上やむを得ない場合は、それらの展開を指示する。
尚、この考慮はリーグ戦初日の試合開始前までに本部まで申し出ること。

・試合当日の流れ

第1戦

開会式、写真撮影を行う。

- ① プラクティスは8時から8時40分までで学連が指定したコートとする。
- ② 8時30分より主務・コートレフェリー・質疑権所有者会議を行う。(場所は後ほどHP
にて連絡)
コートレフェリー並びに質疑権所有者は原則参加とする。その際必ず、ネームタグを首
に掛けておくこと。
- ③ プラクティス終了後、写真撮影
- ④ 9時20分にオーダー交換を行う。オーダーは相手校提出用と学連提出用両方を用意す
ること。

第3者校会場

- ① プラクティスは9時から9時40分までで学連が指定したコートとする。
- ② 9時30分より主務・コートレフェリー・質疑権所有者会議を行う。コートレフェリー
並びに質疑権所有者は原則参加とする。その際必ず、ネームタグを首に掛けておくこ
と。
- ③ 9時50分にオーダー交換を行う。オーダーは相手校提出用と学連提出用両方を用意す
ること。

・応援について

声出し応援は可ではあるが、苦情が出た場合拍手のみになる可能性もあるので各校限度
をわきまえること。歌は禁止とする。また、18時以降の声出しは禁止とする。

また、コート内の応援は状況次第で可能。コート内で応援していいかどうかは学連に一
度確認すること。

・ボールパーソン

有明(江東区)の天気予報において最高気温が35度以上の時、3回連続してボールパーソン

ンに入ることを禁止する。ダブルス後の 30 分休憩を挟んでも連続扱いとする。

ボールパーソン要因が最低、男子 3 人、女子 2 人いれば、ボールパーソンに入っていない試合があったとしても人数不足とは扱わない。

ボールパーソン要因が最低人数いるかどうかの確認は各大学に所属している学連を通して事前に報告をすること。

当日の注意事項

- ① 応援は近隣住民の方々の迷惑にならないよう、節度をもって控えめにすること。過度の応援に対しては、当連盟役員が直接注意する場合がある。
- ② カメラ・ビデオ撮影を希望の場合は、大会本部にて PRESS のカードを受け取ること。
- ③ 会場では当連盟がゴミを回収する。但し、各校で分別されていないものに関しては受け取らない。受取終了の時間は当日アナウンスする。
- ④ 会場内での火気の使用、宿泊はできない。
- ⑤ ボール提供は各大学の折半とする。

・雨天時対応(第三者校は昨年同様)

雨天時の対応は、有明の際は統一するが、第一戦予備日以降は各会場で中止の判断をし、全体で統一はしない。(ex ある会場では順延せずに試合が終了しているが、ある会場では翌日順延になるという可能性あり)

雨の場合は、男女で同日にならないよう予備日に行なう。(ex 9/4 が雨の際は 9/5 に男子の試合を行ない、9/6 に女子の試合を行なう)

二戦目以降の第三者校ではまず男子試合の試合を行い、次の日女子の試合を行い、予備日をはさんで、三戦目男子・・・というかたちで進めて行く。男子の試合の日が雨の場合は次の日は予定通り女子の試合を行ない(この日に男子は行なわない)、予備日で男子の試合を行なう。その場合男子は連戦になる。

もし第三者校での試合で男女両方の試合が中止の場合は、予備日に男子の試合を行い、本来の次の男子の試合の日程に女子の試合を行い、その次の女子の本来の試合日に男子を行なって、予備日で女子を行なう。

・ 第三者校関連事項

会場費は分割。男子会場は男子、女子会場は女子で分割。(初日有明分も分割)

ナイターの有無で翌日順延等に影響する可能性がある判断した為、全会場ナイター施設ありの大学で統一。

前日練習日は行なわないものとする。

第三者校では植え込みにはいかないことやゴミの後処理の徹底、風よけ等施設の破損を行なわないように注意する事。

また OBOG の方々に対しても、車の路上駐車禁止、禁煙、ゴミの後処理の徹底をしてもらうこと。(第三者校を使用する際その学校に苦情が行ってしまう為)。

***10/7.8 の入れ替え戦に関して**

7 の予備日は 9(両校合意のもとでは 8 でも可)、8 の予備日は 9 とする。7 日の男子の入れ替え戦が 9 日に順延になっている場合は 10 日に行なう。